

移動支援サービスについての事例

「ドライブサロン」 (鹿児島県鹿屋市)

○ドライブサロン事業のきっかけ

鹿屋市社協が各地区に出かけ、様々な意見を聞く。
その中で、「移動」の必要性を痛感。

○協力施設

- | | | |
|--------------|------------|------|
| ① 社会福祉法人愛光会 | 障害者支援施設 | 桜町学園 |
| ② 社会福祉法人恵仁会 | 特別養護老人ホーム | 長樹園 |
| ③ 社会福祉法人永生会 | 特別養護老人ホーム | 慈恵園 |
| ④ 社会福祉法人以和貴会 | 特別養護老人ホーム | 以和貴苑 |
| ⑤ 社会福祉法人恵友会 | 特別養護老人ホーム | 花岡の里 |
| ⑥ 社会福祉法人愛光会 | 総合サポートセンター | ラン |

○主な経過

年月	内容
平成26年4月	鹿屋市へドライブサロン事業を企画し提案
平成26年8月	社会福祉法人の地域貢献活動について桜町学園より社協へ相談
平成26年9月	鹿児島運輸支局にドライブサロン事業について相談
平成26年11月	桜町学園に対しドライブサロン事業を提案
平成27年1月	北花岡地区においてパイロット事業開始(桜町学園)1/15~3/31
平成27年2月	鹿屋市地域公共交通会議及び鹿屋市地域公共交通活性化協議会でドライブサロン事業を説明、意見聴取⇒輸送事業者等から特に意見等なし
平成27年4月	北花岡地区においてドライブサロン本格始動(桜町学園)
平成27年10月	高隈地区においてドライブサロン開始(鹿屋長寿園)
平成28年8月	大始良地区においてドライブサロン開始(慈恵園)
平成29年3月	串良地区においてドライブサロン開始(以和貴苑)
平成29年8月	花里・根木原地区においてドライブサロン開始(花岡の里)
平成29年11月	大始良地区においてドライブサロン開始(ラン)

鹿屋市ドライブサロン事業について

高齢者等に対し買い物の交通手段を提供するとともに、ふれあい・いきいきサロンの効果を得ることも目的とした事業です。また、買い物支援だけでなく、参加者の健康状態のチェック、安否確認、生きがいつくり等を含む複合的な生活支援サービス事業です。社会福祉協議会がコーディネートし、社会福祉法人の車輜と運転手を週一回同一曜日同一時間に派遣します。社会福祉法人の地域貢献活動として行うため、参加者の利用料は無料です。

(数値は平成29年度末時点)

地区名	花岡地区	高隈地区	大始良地区	串良地区	花里地区	根木原地区	大始良地区	合計
町内会	北花岡町内会 (有武, 小薄, 高牧)	高隈町内会の一部 (重田, 瀬戸野, 柏木)	獅子目町内会, 南町内会の一部 H29.11.15~南町除く	富ヶ尾町内会	花里町内会	根木原町内会	飯隈町内会, 南町内会	8町内会(12地区)
協力法人	社会福祉法人愛光会 障害者支援施設桜町学園	社会福祉法人恵仁会 特別養護老人ホーム鹿屋長寿園	社会福祉法人永生会 特別養護老人ホーム慈恵園	社会福祉法人以和貴会 特別養護老人ホーム以和貴苑	社会福祉法人鹿屋恵友会 特別養護老人ホーム花岡の里	社会福祉法人愛光会 総合サポートセンター ラン		障害者福祉施設: 2ヶ所 高齢者福祉施設: 4ヶ所
開始日	平成27年4月2日	平成27年10月7日	平成28年8月29日	平成29年3月7日	平成29年8月4日	平成29年11月15日		27年度2ヶ所, 28年度2ヶ所 29年度2ヶ所
出発式	平成27年4月2日 小薄公民館: 約60人	平成27年10月7日 高隈地区交流促進センター: 約60人	平成28年8月29日 獅子目公民館: 約60人	平成29年3月26日 富ヶ尾中央公民館: 約60人	平成29年8月4日 花里公民館: 約60人	平成29年11月15日 西俣運動広場(飯隈町公民館横)		
実施日	毎週水曜日 13:00~15:00	毎週水曜日 13:00~16:00	毎週火曜日 10:00~12:00	毎週水曜日 10:30~12:00	花里町: 毎週火曜 10:00~12:00	根木原: 毎週水曜 10:00~12:00	毎週木曜日 13:00~15:00	
買い物先	・ニシムタ鹿屋店 ・スーパーかくち	・ニシムタ鹿屋店	・Aコープ大始良店	・タイヨー串良店 ・Tショップやまぐち	・ニシムタ鹿屋店 ・スーパーかくち		・Aコープ大始良店	5店舗
乗車定員 (運転手含む)	29人(マイクロバス)	24人(マイクロバス)	25人(マイクロバス)	10人(ワゴン車1台)	16人(ワゴン車2台)	24人(マイクロバス)		マイクロバス4台 ワゴン車3台
サロン数及び 登録者数	有武1ヶ所: 07人 小薄1ヶ所: 10人 高牧1ヶ所: 07人 合計3ヶ所: 24人	重田3ヶ所: 18人 柏木1ヶ所: 02人 合計4ヶ所: 20人	獅子目4ヶ所: 13人 南 2ヶ所: 04人 合計 6ヶ所: 17人	富ヶ尾2ヶ所: 14人	花里2ヶ所: 10人 根木原1ヶ所: 09人 合計 3ヶ所: 19人	飯隈2ヶ所: 05人 南 4ヶ所: 9人 合計6ヶ所: 14人		・サロン数: 24ヶ所 ・登録者数: 108人
派遣職員	2人(運転手、補助員)	2人(運転手、補助員)	1人	1人	2人(運転手、補助員)	2人(運転手、補助員)		
ボランティア	1人	2人	4人	1人	0人	2人		10人
利用者数	H27年度	延べ833人, 平均16.0人	延べ280人, 平均11.2人					延べ1,113人
	H28年度	延べ754人, 平均14.5人	延べ546人, 平均11.4人	延べ297人, 平均11.9人 ※8/29~	延べ16人, 平均8.0人 ※3/7~			延べ1,613人
	H29年度	延べ740人, 平均14.0人	延べ583人, 平均11.0人	延べ492人, 平均10.0人	延べ324人, 平均6.0人	延べ136名, 平均5名	延べ54名, 平均3名	延べ182人, 平均9.0人
回数	H27年度	52回	25回 ※10/7~					77回実施
	H28年度	52回	48回	25回 ※8/29~	2回 ※3/7~			127回実施
	H29年度	52回	51回	50回	51回	27回	17回	20回
その他		高隈コミュニティ協議会と協働事業	H29.11.15~獅子目のみ		H29.8.4~開始		H29.11.15~開始	

○ドライブサロンの基本条件

- ① 社会福祉法人等から車輜と運転手をセットで派遣し、送迎を行う。
- ② 車輜の運行管理に関する必要経費(車輜費・燃料代・保険料等)は社会福祉法人等で負担し、料金は無料。
- ③ **生活支援**が目的の一つであるため、週1回同じ場所で同じ時間、同じ曜日に定期的に送迎する。
- ④ 買い物先は、参加者で話し合い選定する。
- ⑤ サロンの場所(集合)は参加者で決定。原則として各個人宅への送迎は行わない。
- ⑥ 業務終了後、社会福祉法人は社協へ活動報告書を提出する。無断欠席等があった場合、社協へ連絡し民生委員や緊急連絡先へ連絡する。⇒**見守り**

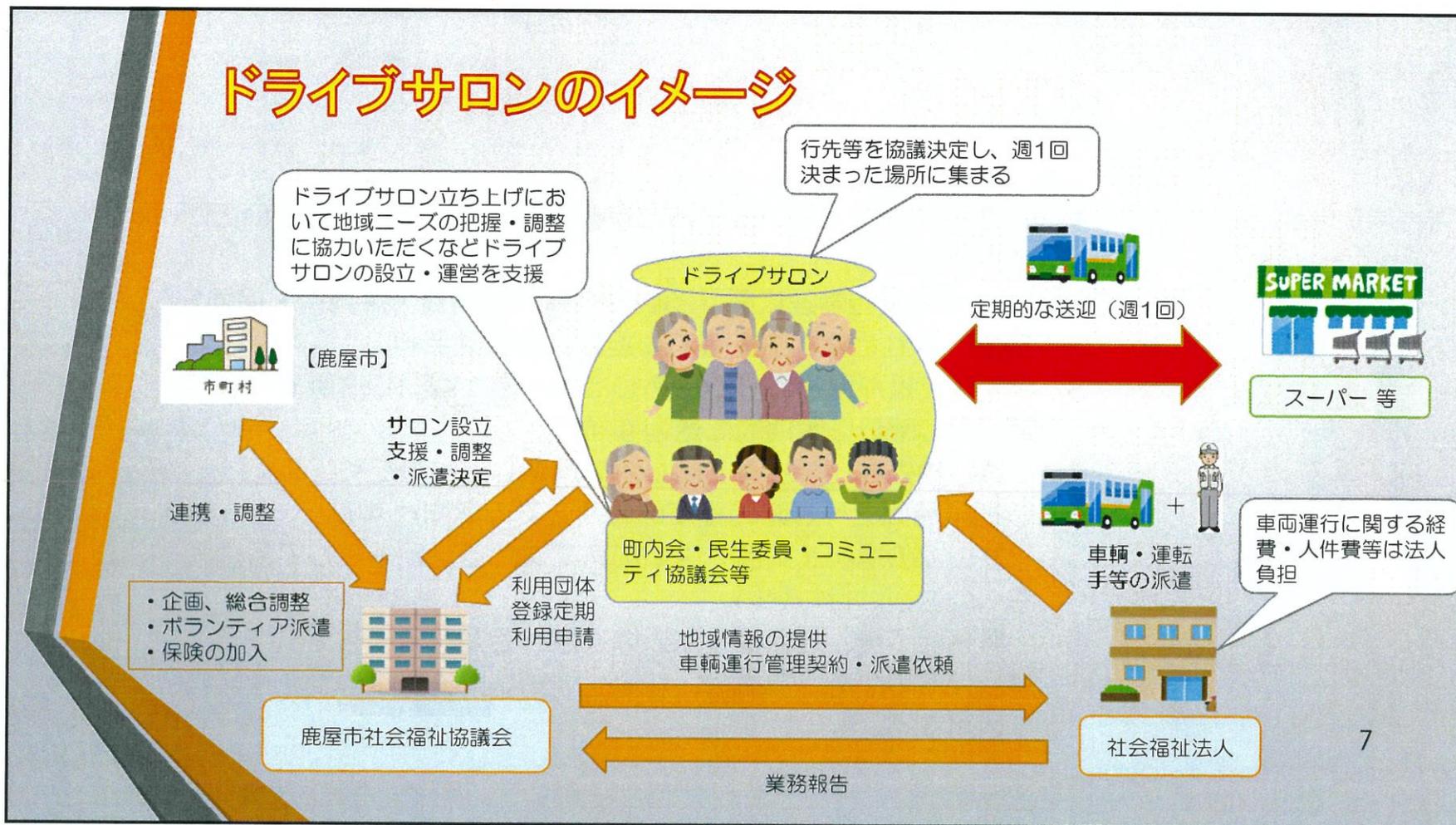
○ドライブサロンに期待される効果

- ① 高齢者の閉じこもり予防や孤独感の解消
- ② 利用者の安否や健康状態の定期的な確認
- ③ 利用者の生活実態の把握
- ④ 利用者の生きがいつくり
- ⑤ 地域と福祉施設の連携促進
- ⑥ 社協と福祉施設の連携強化
- ⑦ 福祉施設等の地域貢献促進 など

○利用者のアンケートから

- ① 1週間の楽しみが増えた
- ② 自分の目で見て買い物が出来る楽しみ
- ③ 人と話す、外に出る楽しみ
- ④ 新鮮なものが買える
- ⑤ 人と話す機会が増えた など

○ドライブサロンのイメージ



通いの場から施設の介助助手へ (鹿児島県鹿屋市)

これが最大の介護予防だ～
(住民の方の声)

通いの場

有償ボランティア

介護施設

介護助手

(シーツの交換・掃除・洗濯等)

売上げ(サロン活動費)

菜園

施設内に



・高齡分野に限らず、障害・児童・生活困窮等複数の課題解決へ向けての事例

・コーディネーターと協議体が連携し、住民主体の取組につながっている事例

「泉ヶ丘きばいもんそ会」

○鹿屋市内の泉ヶ丘地区にある公営団地

- ・県営泉ヶ丘団地・・・平成12年建築
- ・市営泉ヶ丘団地・・・平成15年建築⇒以前、当該地区に「長屋」があり、長屋を解体し当該地区に市営団地が建築。長屋に住んでおられた住人の方々が優先して入居されているため、現在は高齢化率60～70%

○設立の経緯

- ・3年前に孤独死あり⇒「何とかせねば」と区長はじめ有志で「見守り隊」結成・ある日、小学生が高齢者の「ゴミ出し」を手伝い、そのお礼として1,000円程渡されたとのことで、小学生も困った様子
- ・そこで良い方法がないか、見守り隊等・地域包括支援センター・社協及び生活支援コーディネーター等で協議し、平成30年5月設立

○お手伝い隊員

・現在13名・・・高齢者の方々が中心ではあるが、当会を知られた方が親子〔母親と子ども(小学5年生)〕で登録された

○お手伝い内容等

・30分程度⇒300円

ゴミ出し・簡単な掃除・おかずの提供・電球交換等

・1時間程度⇒600円

簡単な庭仕事(草取り等)・簡単な大工仕事・病院付き添い等

※ 事前に「たすけあい券」(1冊1,000円)を購入する

詳細については、別紙

お手伝いできるメニュー

300円 (30分程度)

- ・ゴミ出し (※ゴミだしのみ月単位)
- ・おかずの提供
- ・簡単な裁縫
- ・電球交換、電化製品の取り扱い
- ・室内の家具の移動/人
- ・書類の代読・代筆
- ・簡単な掃除



600円 (1時間程度)

- ・簡単な庭仕事 (草取り、水まき、種まき・定植等)
- ・簡単な剪定
- ・簡単な大工仕事
- ・病院付き添い
- ・話相手、子守り

※会費 (初回のみ)
・町内会員 300円
・町内会員外 600円
いただきます。

※事前にたすけあい券をご購入下さい。

1冊 1,000円

(1点=100円 10枚綴り)



ちょっとした困りごと
教えてください！

泉ヶ丘きばいもんそ会 がお手伝いします！

泉ヶ丘 きばいもんそ会とは？

ゴミ捨て場にゴミを持っていくのが大変…
電球交換の手伝いがほしい…
簡単な庭仕事を手伝ってほしい…等
泉ヶ丘に住んでいる方々のちょっとした困り事
を泉ヶ丘の有志達が安価でお手伝いします。

会員登録をしていただきます。

必要な時にご連絡いただきます。

町内の仲間がお手伝いします。

連絡先は、町内会回覧で

お伝えします。

開所式の様子



隣接する
【泉ヶ丘団地】

市営団地
県営団地 →



お手伝い隊員の皆さん



気軽に頼んで下さい！

司会を務める第2層の
生活支援コーディネーター



「いつでも少くは安心
ですわ〜」



風が強かったので、
急遽、風よけを作成



助け合い体験ゲームで
「彼氏欲しいわ〜！」

報道機関のインタ
ビューに答える
【小学5年生】



「困った方のお役に立
てればと思います！」
頼もしい！

臨時の
オレンジカフェ



家事等の困りごとについて、支え合いの
組織を立ち上げて実践している事例

帯山2町内「お助け隊」

○熊本市中央区の中央第6包括支援センター⇒さ
さえりあ帯山管轄

・託麻原・帯山・帯山西の3つの小学校⇒帯山中学
校

熊本市の中でも帯山中学校はマンモス校

○設立の経緯

- ・元々平成27年度に「お助け隊」は結成され活動していた
- ・平成28年4月の熊本地震により活動休止状態
- ・平成29年2月1日再結成

○お助け内容等

- ・話し相手⇒1回 400円
- ・買い物代行⇒1回 200～400円
- ・ゴミ出し⇒1ヶ月 500円
- ・庭掃除・草取り⇒一人1時間 500円
- ・電球交換他⇒1回 300円

※「2町内高齢者お助け隊受付センター」が設置されているが、センターは警備会社が受託

詳細については、別紙

2町内お助け隊ご利用案内

～日常生活のちょっとした困りごとありませんか？～

超高齢社会の中で、自治会で何か力になれることはないかと「お助け隊」を発足し、現在少しずつですが活動を始めています。この度、専用の受付センターの電話を設置することも決まりましたので、内容の詳細も含め、ここにご案内いたします。

下記の内容で、いつでも相談を受けますのでご利用の際は、受付センターへお電話ください

項目	内容	利用料	
話し相手	希望日に2人で訪問します(1時間程度)	1回	400円
買い物代行	商品代金は別です	1回	200～400円
ゴミ出し	玄関から集積場までの運搬をします	1ヶ月	500円
庭掃除・草取り	事前に時間、人数等を打ち合わせ	一人1時間	500円
電球交換 他	取り外しから交換(器具代は別途料金)	1回	300円
※その他、上記以外の事でもご相談に応じます			

- 緊急性のあるものや医療関係は対応出来かねますので、ご了承ください。
- 事前に連絡、打ち合わせに伺います
- 代金は当日お支払いです

平成29年2月1日スタート!

**2町内高齢者
お助け隊受付センター**



387-2131

受付時間:あさ8時からよる8時まで



サポートセンター「あらたにカフェ」 (大分県国東市上国崎地区)

○上国崎地区(小学校区)・・・(成仏・下成仏・見地・中田)

・人口等(平成29年末)

世帯・・・228世帯

人口・・・464人

高齢化率・・・56%

○設立の経緯

- ・自助努力の限界や公的支援の縮減から共助の役割が増大
- ・小中学校の閉校や地区行事の縮小による「上国崎はひとつ」の意識が希薄化 等から地区社協が主導で設立

→平成28年12月3日「あらたにカフェ」オープン

「あらたにカフェ」とは？

【気軽に集える居場所】

○カフェ（語らい・交流）

第1～第4週の火～金曜日、9:00～12:00

・コーヒー（1杯 100円）

スタッフは当番制（1日 3人）

※健康教室等をはじめ様々な企画あり



○食事会

第1、第3木曜日、9:00～13:00

・1食 400円

要予約制で希望者には、送迎・買物に対応



【ちょい加勢】

○草刈り等のちょっとした困り事の支援

あらたにカフェに移動販売

(併せて見守りの効果も！)



これまで、主に独居高齢者の自宅を訪問しているが、その際、倒れていた高齢者を発見し救急車を呼び、命を救ったこともあるとのこと